



▲緑川流域が抱える課題や活動について意見交換を行う首長たち

流域治水について意見交換 「緑川流域サミット2023」が開催

2月23日（木・祝）熊本市の「アスパル富合」で「緑川流域サミット2023」が開催され、奥名町長ら流域の首長13人などが参加してパネルトークが行われました。同イベントは、緑川流域会議（田中洋丞会長）が主催。流域の課題について流域全体で情報共有するとともに、激甚化する水害への対応策や流域で進める地域振興の施策について協議しました。



▲左から園田本部長、蔵田教育長、上益城地区労働者福祉協議会坂井会長

楽しく学ぶ交通安全マップ 「7歳の交通安全マップ」贈呈

2月6日（月）町教育長室でこくみん共済熊本推進本部から町教育委員会に「7歳の交通安全マップ」が贈呈されました。同マップは、同推進本部（園田海舟本部長）が交通事故に遭いやすい7歳児を守るため金沢大学と共同で開発。クイズ形式のマップで楽しく交通ルールを守ることができる同マップは、今後、町内の小学校の交通安全教育で活用される予定です。



▲講演会で七男三女を育てた経験を話す岸信子さん

町民の生涯学習の推進 令和4年度町民大学閉講式と講演会が開催

3月24日（金）町生涯学習センター・ホールで令和4年度町民大学閉講式および講演会が開催され、地域住民など32人が参加しました。講演会では、七男三女の大家族の母である岸信子さん（宇土市）が「七男三女の子育て日記」と題し、自身の体験談を踏まえ、笑いと涙の子育てエピソードを披露。幸せな親子関係、幸せな家族関係について話しました。



▲児童たちが考えた8種類のあられ

児童考案のあられを販売 地元スーパーが販売協力

3月20日（月）～5月末（予定）までマルエイ甲佐店（豊内）で白旗小と乙女小の児童が、米菓などを製造する木村のあられ甲佐工場（芝原）と共同開発した新商品が販売中です。総合学習の一環で商品開発を体験してもらおうと同工場が昨年に続き企画。「ラムネ味」など子どもたちの独創的なアイデアが形になった8商品が同店の特設コーナーに並んでいます。



▲九州大会に出場した菊地珀亜人選手

本町の選手が九州大会出場 九州ブロックU14バスケットボール交流大会

3月18日（土）～19日（日）大津町で開催された九州ブロックU14バスケットボール交流大会に、熊本県の代表として菊地珀亜人選手（下横田区）が出場しました。菊地選手は「スピードやフィジカルの強い選手たちとの試合で自分の力を確認できました。今後はさらに練習して、個人のレベルアップを図り、チームのために貢献したいです」と意気込みを語りました。

新1年生入学おめでとう 令和5年度小・中学校入学式

4月11日（火）町内の各小学校および甲佐中学校で、令和5年度入学式が開催。本年度は甲佐小22人、乙女小21人、龍野小24人、白旗小13人、甲佐中101人が入学しました。

乙女小学校（藤川寛校長）では、同小体育館で入学式を開催。上級生や来賓が見守る中、保護者や先生達に拍手で迎えられ、新入学児童が元気よく入場。氏名の点呼では、名前を呼ばれた新入学児童たちが大きな声の返事とともに元気に起立しました。

藤川校長は「みなさん、あいさつをする、安全を守る、朝ごはんを食べるの3つのことを頑張って、明るく元気に過ごしてください」と式辞。乙女小児童を代表して山下結月さん（6年・船津区）が「違う学年のみんなと遊んだり、交流を深めたりすることができます。困ったことがあればいつでも聞いてください」とあいさつ。甲佐ライオンズクラブから、雨の日の登下校に備え、黄色い傘と帽子が贈られました。



▲甲佐中学校体育館で行われた町消防団出初式に臨む町消防団員たち

消防団出初式が4年ぶりに開催 令和5年甲佐町消防団出初式

3月26日（日）甲佐中学校体育館で令和5年甲佐町消防団（井藤朋紀団長380人）出初式および消防点検が4年ぶりに開催されました。出初式では、整列した団員たちに井藤団長が訓示。通常点検では、団員たちが日頃の訓練の成果を発揮し、役場分団が優勝しました。また、若草保育園の幼年消防クラブも通常点検に臨み、元気な掛け声で式典を盛り上げました。

▼乙女小学校の入学式に出席した新1年生と保護者の皆さん



▲笑顔で入場する乙女小新1年生の児童たち



▲感謝の言葉を述べる阿津坂涼くん（1年・世持区）